



牡幼だより

第6号

【ホームページ】 <http://www.botanyama-k.city-niigata.ed.jp>



～トウカエデの実（果実は翼果）～



おかえりなさい！牡丹山幼稚園へ

今日から2学期がスタートしました。今年の夏は猛暑続きで、おうちの方にとっては夏休みを子どもとどう過ごそうかと一苦労の毎日だったのではないのでしょうか。そんな中でも、子どもたちはこんがり日焼けをして少したくましくなって幼稚園へ戻ってきてくれました。始業式では夏休みの出来事を一生懸命にお話し、友達の話をみんなで共有することが楽しくて仕方がないという様子でした。

さて、夏休みに入ってすぐに、当園の閉園までの残された期間の中で「おいでよ！牡丹山幼稚園」と銘打って、修了生や地域の方々に幼稚園見学を案内しました。7月25日～28日までの4日間で、約150名の方々が足を運んでくださいました。

保育室をながめて「こんなに小さかったっけ？」とつぶやく高校生、ぴよぴよ文庫では当時の我が子がお気に入りだった絵本を手に取り、ブックカードに残るお子さんの名前を見付けて懐かしがっている保護者、幼稚園を修了以来、何十年ぶりに幼稚園においてになったママさん2人組等々、それぞれに幼稚園の思い出を蘇らせながら過ごされていました。お越しいただいた皆様の牡丹山幼稚園への熱い思いや人と人とのつながりの深さを改めて感じ、有意義な4日間でした。

また、この会を開催できたのも、各自治会でチラシを配付していただき、地域の皆様のご協力があったのことで、感謝申し上げます。ありがとうございました。

「おいでよ！牡丹山幼稚園」の様子



看板掲示



ぴよぴよ文庫
大盛況！



ご夫婦で来園！



各年代のアルバムを開いて、「見付けた～私。」



いつもの園庭が、タイムスリップ！



子どもも保護者も、11歳のウサギの
ミルクに会って、うれしそう♡



アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。保護者の皆様からいただいたコメントをお知らせします。保護者の皆様とともに子どもたちの成長を共有しながら、後期の教育活動も創意工夫を図って進めていきます。

- お子さんの成長が感じられたと思うことを具体的にお書きください。
 - ・ よくお話ししてくれるところ。
 - ・ 周りをよく見ていて困っている人がいるとお手伝いしようとする。
 - ・ たけ組さんだからできる！でいろいろやってみようとしている。
 - ・ 苦手な食べ物が食べられるようになった。
 - ・ 嫌いな食べ物も食べられるようになってきた。
 - ・ 動物の世話を進んでやっている。

- お子さんの成長を感じられる姿から、園での取組で効果があったと思われることをお書きください。
 - ・ 野菜作りの知識が増えた。(収穫, 育て方など)
 - ・ 園での野菜作りと食育
 - ・ 野菜作り
 - ・ サーカスにいて、いろんなマネをして見せてくれました。
 - ・ 他園交流

- 園からの発信で、子育てについてご家庭でやってみようと思ったことや、やってみたことがありましたらお書きください。
 - ・ たこあげ
 - ・ お菓子作り
 - ・ 食べられるようになったのが増えたので家でも作ってみようと思いました。(ジャムや梅ジュース等)
 - ・ 折り紙, いももちや梅ジュース
 - ・ 食事時のクッションと足台の活用
 - ・ ごはんのお好み焼き
 - ・ 絵本の紹介

- その他, ご意見ご要望等をご自由にお書きください。
 - ・ また給食を一緒に食べたいな！と子どもに言われたので, 機会があればなと思いました。
 - ・ ブログの写真を見ると家族みたいでいいなと感じます。
 - ・ 職員の方が, 一緒に給食を食べていただいているのが, 嬉しいです。



幼稚園より

- ・ 今年度, 目指す子ども像としていた「友達と言葉で伝え合う子ども」については, 着実に子どもたちに力がついてきていると手ごたえを感じています。3人の子ども同士, 他園の子どもとの関わり, 職員や小学生, 地域の方との交流等, 様々な場面で子どもが経験してきたことが一人一人の子どもの小さな自信になっています。この自信をさらに自分たちの生活を主体的につくっていく姿につなげていきます。
- ・ 園内にある実をつける樹木の活用, 畑やプランターでの野菜作りは, これまでの経験をもとに, 子どもが期待をもって取り組むことができました。幼稚園での体験がご家庭でも再体験してもらえたことをうれしく思います。幼稚園での「食育」活動を, 保護者の皆様にも参画していただけるよう工夫していきます。